

平成 23 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 三井海洋開発株式会社
代表者名 代表取締役会長 山田 健司
(コード：6269、東証第 1 部)
問合せ先 経営企画部長 高野 育浩
(TEL. 03-6203-0200)

通期業績予想の修正、損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 8 月 10 日に公表した平成 22 年 12 月期（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 12 月期の連結業績予想数値の修正（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1 株当たり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	140,000	-	3,200	2,600	59.00
今回修正予想（B）	140,000	3,500	6,100	2,700	61.27
増減額（B－A）	-	-	2,900	100	-
増減率（％）	-	-	90.6	3.8	-
（参考）前期連結実績 （平成 21 年 12 月期）	204,225	4,169	7,454	2,413	64.52

2. 修正の理由

Petrobras 社向け並びに Tullow 社向け大規模 FPSO の建造工事が完工したこと、及びこれらの建造工事に関わる追加工事収入により、連結経常利益は大幅な増益となる見込みです。

当期純利益につきましては、上述の増益に伴って法人税等の支払いが増加すること、及び少数株主利益が予算対比大幅に増加すること等の理由により、微増に止まる見込です。

3. 為替差損の発生

昨今の為替相場の変動により、平成 22 年 12 月期の連結決算において、為替差損 14 億円を営業外費用に計上することとなる見込です。

（注）上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上